



## 〈ナント〉農商工ビジネスフェア 2009

(マイドームおおさか)

「農商工連携」をキーワードに、ものづくりと食関連のフェアを融合させた「〈ナント〉農商工ビジネスフェア 2009」(主催:株式会社南都銀行・財団法人南都経済センター)が、12月8日(火)、「マイドームおおさか」(大阪市中央区)で開催された。



このフェアは、農商工連携でビジネスマッチングを図ろうとするもので、過去7回開催された、ものづくりを中心とした「元気企業ビジネスフェア NANTO」と、過去2回開催の「ナント『食』の商談会」の個別のフェアを融合させ、「**出逢いは革新の始発駅～食と技のコラボレーション～**」をテーマに、

- 農＝食品、農林水産業関連
- 商＝健康・環境、生活、IT関連
- 工＝電気、機械、化学関連

の各分野の企業・団体の他、行政や大学等の研究機関、さらに、調達ニーズのある大手バイヤーなど合計 222 社・団体のブースが会場の 1、2 階のフロアに分かれて設けられた。

「『食』の商談会」フロアには、農業生産者、食品加工業者、食品卸売業者等、「食」に関連する企業 81 社、公的機関など 4 団体の 85 社・団体が出展。

「元気企業ビジネスフェア」フロアには、新技術・新製品を広く PR し、新たな取引先の開拓や技術開発のパートナーづくりをめざす企業 90 社、大学など 10 機関、公的機関など 12 団体の 112 社・団体。また、「商談コーナー」では、調達先を求める百貨店やスーパーマーケット等 25 社が出展し、約 2700 人が来場、終日活発な商談を行った。

その他、会場には、農商工連携認定事業者が取組事例を紹介する「農商工連携テーマゾーン」も設けられ、また、「平城遷都 1300 年祭」を来年に

控えることから、平城遷都 1300 年記念事業協会、奈良県、奈良市が、「観光コーナー」を設置し、奈良県の魅力を来場者に PR した。

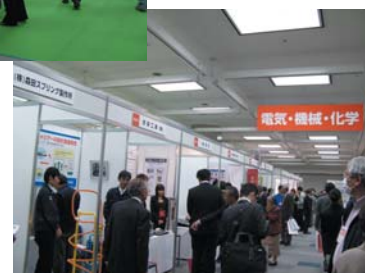
### ■「WEB 版 農商工ビジネスフェア 2009」

(<http://www.business-nanto.com/>)

また、web 上では、「WEB 版 農商工ビジネスフェア 2009」を運営しており、出展各企業の新技術・新製品の紹介や、企業情報、連絡先等を掲示しているほか、eメールによる商談も可能で、継続してビジネスマッチングの場を提供している。

フェア会場での出逢いを機会として、インターネット上での商談継続を可能にするほか、また新たな出会いの場として活用されることも期待される。

(山城 満)



ものづくりにおける技術革新に加え、近年は農林水産業も注目されており、会場は終日にぎわった。